



幹 事 連 絡

平成 27 年 6 月 23 日
午後 3 時 20 分

清 水 海 上 保 安 部 (問合せ先)

管理課長 佐々木 正明

電 話 : 0 5 4 - 3 5 3 - 1 1 1 8

F A X : 0 5 4 - 3 5 3 - 7 1 1 8

広 報

転覆プレジャーボート海難救助功労者 2 名に感謝状贈呈

清水海上保安部では、平成 27 年 5 月 5 日（火）、清水港外防波堤沖において、転覆したプレジャーボートにしがみつき、救助を待っていた男性 2 名のうち 1 名を救助された方々に対し、その功績を称え、清水海上保安部長から感謝状を贈呈することとしました。

取材を希望される社は、平成 27 年 6 月 29 日（月）午後 5 時までに、別添「取材票」に必要事項を記入のうえ、清水海上保安部管理課まで F A X にて送信願います。

記

1. 実施日時 平成 27 年 6 月 30 日（火）午後 3 時から
2. 実施場所 清水海上保安部 部長室
住所 静岡市清水区日の出町 9 - 1（5 階）
3. 被表彰者 プレジャーボート大東丸
船長 渡邊 雪雄（わたなべ ゆきお）氏
乗船者 渡邊 長松（わたなべ ちょうまつ）氏
4. 救助の概要
被表彰者 2 名は、平成 27 年 5 月 5 日午前 7 時 50 分頃、清水港外防波堤灯台の東約 200 メートルにおいて、転覆したプレジャーボートを目撃するや乗船していたプレジャーボート大東丸で接近、転覆したプレジャーボートにしがみつき救助を待っていた 2 名のうち 1 名を一致協力して船内に揚収、無事救助したものの、
当時は、北東寄りの風が刻々と強くなり、波高が 1 メートルを超える荒れ模様のなか、早期に発見救助した事案であり、発見救助が遅れた場合には、生命に危険を及ぼすおそれがあったことから、その功績は顕著であり、海上保安部長から感謝状を贈呈することとしたものです。
5. その他
残り 1 名を救助した別のプレジャーボートについては、調査しましたが、現在のところ判明しておりません。